

特集 1

燈々無尽

第43回研究大会 in 熊本〈後編〉

現場に活かす ベストプラクティス

3月に開かれた当協会主催の第43回研究大会 in 熊本を前・後編2回にわたり特集する企画。〈後編〉の今号は「現場に活かすベストプラクティス」と題し、大会プログラムから嚥下障害へのチームアプローチ（P6 特別企画「匠の伝承：嚥下障害はどのように管理するか？ - 評価、治療方針、ゴール」）、認知症患者へのかかわり方（P16 教育講演「認知症の取り組み」）、痙縮治療の最前線（P20 教育講演「回復期リハビリテーション病棟における痙縮の治療戦略」）、臨床倫理コンサルテーションの活用（P23 医療安全委員会企画「現場実践に活かす『臨床倫理』の考え方 DNARとACPをめぐる誤解と混乱を中心に」）、これからの栄養管理のあり方（P26 栄養委員会企画「栄養管理のベストプラクティスを目指して」）—を取り上げ紹介する。（編集部）